

しずくしいし

社協だより



特集 住民パワーでバリアを
取りはらおう！

お出かけ援助サービス

ちょっと助っ人してみませんか？

サポーター養成講座

マルっとわかる！社協のとりくみ

令和5年度収支決算&事業報告

泥んこあそびで、無限の創造力♪

保育園 de 何してる？

特集

住民パワーでバリアを取りはらおう！

『おでかけ援助サービス』

「バリア」とは“障壁(かべ)”のこと。みなさんがよく耳にする「バリアフリー」とは、そうした壁を取りはらって誰だれもが生活しやすくすることを意味しています。『おでかけ援助サービス』は、外出・移動（おでかけ）に対するバリアを、住民のチカラで、少しでも取り払おうという取り組みです。



※写真はイメージです

この取り組みは、『出かけた』と思っても、障がいや経済的な理由で思うように望みが叶わない方々のため、住民有志が始めた活動が起源だと言われています。（町内では1995年ころ～）

当初は、いわゆる「白タク」行為として摘発されるリスクもありましたが、2006年に法律が明文化され、その後長い年月をかけ、現在の取り組み[おでかけ援助サービス（福祉有償運送制度）]として確立されてきました。

2024年現在、雫石町では、年間延べ200人前後の町民が、このサービスを利用しています。

? 『おでかけ援助サービス』ってなに？

おでかけ援助サービスとは、高齢者や障がい者など、単独ではバスやタクシーなどの公共交通機関を利用することが困難な方を対象に、福祉車両を使用して、有償で外出（病院や金融機関等へ）の支援をするサービスです。

車両の運転は、有償ボランティアが担い、ご自宅から病院や公共施設などへ、ドア・ツー・ドアで移送します。



例えば、大村行政区～岩手県立中央病院までタクシーで通院すると、往復で約1万5千円ほど必要です。しかし、おでかけ援助サービスであれば、2千円で済むため、利用者からは『経済的に助かっています』等の声をいただいています。

! 大ピンチ！利用者は待っているのに…

近年の人口減少に伴って、利用者数は減少傾向にあるものの、それでも月に20件弱ほどの依頼があります。

しかし、現在、運転サポーターとして活動いただける方は、町内でたったの4人のみ（2024年6月末時点）。

活動してくださる有償ボランティアの担い手不足が大きな課題となっています。

送迎の依頼数に対してサポーター数が少ないため、運行状況は常にギリギリで、送迎の依頼が重なると、病院での診察が終わって、帰りたい利用者の方に、1時間近く待ってもらうことも…。

ぜひ、運転が好きな方や、有償ボランティアに興味のある方、地域のために、スキマ時間を使ってみませんか？



車内のような。電動ウインチがあるので、車イスのまま、リモコンのスイッチ1つでラクラク乗り降り♪

POINT

「タクシー」と何がちがうの？

一般的に「タクシー」と呼ばれる、営利を目的として緑ナンバーの自動車（事業用自動車）で行われるサービスとは、大きく4つの違いがあります。

- 1 自家用自動車（白・黄色ナンバー）で行われること
- 2 法令上、ボランティアが運転に専念するため、利用者本人のほかに介助者の同乗が必須であること
- 3 利用料が安価である反面、さまざまな制約があること
- 4 2種免許が無くても講習を修了すれば運転できること

Q 活動の流れは？

①月末ごろ、運転サポーターの皆さんに、翌月のご都合を伺います。

この日は1日OKだけど、この日は午前中のみ



②利用者の方やケアマネジャーから本会へ、依頼が入ります。

調整します！



③職員からサポーターに電話等で依頼情報をお伝えし、ご都合があれば、活動をお願いします。

この日、お願いしたいのですが…



いいですよ！

Q いつ活動するの？

平日8:30～16:00の間でサポーターさんのご都合のつくときだけ。月に1、2回でもOK!! ※土日、年末年始(12/28～翌年1/3)、祝日はお休みです。制度上、サポーターさんが活動できる時間が8:30～16:00と定められています。

Q 介助もするんでしょ？ 筋力には自信ないなあ…。

筋力に自信がない方でも大丈夫です！運行の際は、介助のため、必ずご家族やヘルパーが同乗しています。

サポーターの皆さまには、自動車の運転や、乗降の際に電動ウインチなどの操作をお願いします。

Q 活動は無償ですか？

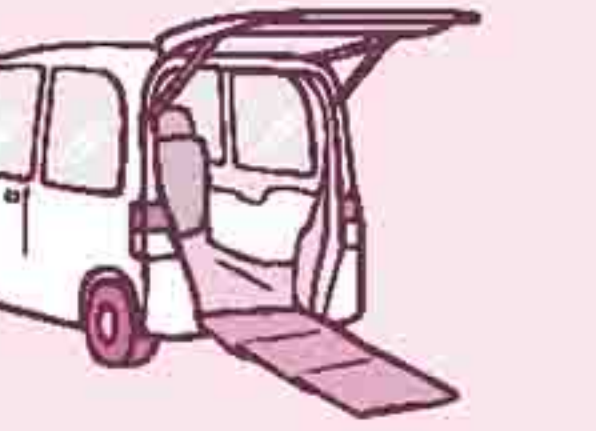
活動後、利用者さんからいただく利用料をとりまとめ、後日“活動実費”として、お渡ししています。

- 町内1件 1,000円(往復)
- 町外1件 2,000円(往復)

Q 運転するクルマって免許があれば大丈夫？

車いすの方が乗降しやすいように、スロープや電動ウインチがついた福祉自動車を運転していただきます。

オートマの軽自動車なので、AT限定免許の方や、「おおきな車の運転はちょっと…」という方でも、安心して活動していただけます。



ぜひあなたも！ 運転サポーター！大募集中！

講習費用は 当会で負担します！

運転サポーターとなるには、年に数回、自動車学校で行われる『福祉有償運送運転者講習』という1日間の講習会を受講していただく必要があります。

※ただし、2種免許保持者は免除されます。受講にかかる費用（1人あたり約22,000円）は、当会で全額負担します。ぜひ、有償ボランティアとして活動してみませんか？

- ### 応募条件
- ① 75歳未満であること
 - ② 普通自動車第一種運転免許(AT限定可)を保持していること
 - ③ 過去2年以内に運転免許停止処分を受けていないこと

お問い合わせ先 おでかけ援助サービス担当：キクチ TEL 019-692-2230 E-mail kikuchi@shisha.or.jp

とある日の活動 タイムスケジュール

例 9:00にご利用者宅 ↔ 病院までの場合

8:35	福祉センターへ
	利用者宅への地図や行き先、車両などをチェック
8:45	出発
9:00	利用者宅着 車イスの利用者を乗せ出発
9:20	病院へ着 利用者をおろす
自由時間	公園や車内で本を読んだり、ちょっとした買い物をしたりして、過ごす方が多いようです
10:40	「薬の処方まで終わりました」と、利用者から連絡があった旨、社協職員から入電。病院へ向かう
10:50	病院で利用者に乗せる
11:10	利用者宅でおろす
11:30	福祉センター着 運行日誌などを職員へ渡す 活動終了

事業報告

詳細は社協ホームページ
をご覧ください。



地域福祉の推進

- 福祉教育出前講座
 - ・白杖や車いす等の体験：4件
 - ・レクリエーション：54件
- ボランティア団体活動助成金
 - …計7団体へ交付
- ふれあいサロンの活動促進
 - …37サロンが活動中
- 雪んこ見守り隊事業
 - 訪問世帯 延べ317世帯
 - 参加ボランティア 延べ314名
- スノーバスターズ事業
 - 出動件数 2件
- 広報活動
 - ・社協だよりの発行…3回
 - ・ボランティア情報紙『ぼらっと』の発行…6回
 - ・ホームページ & SNSでの発信
- 一人暮らし高齢者招待会…1回
 - 参加者 延べ23名
- 総合福祉センターの保守管理
 - …利用者数 延べ9,147名
- お互いさま情報交換会への参加
 - …地域コミュニティ組織 66地区 898名
- 第47回町社会福祉大会の開催
 - 参加者：192名
- 新年交賀会の開催
 - 参加者：73名
- 『しろやぎさんホットレター事業』
 - …雫石中学校全校生徒約375名協力
 - 暑中見舞い&年賀状を対象者 延べ702名へ送付
- 救急医療情報キットの配布
 - …配布数 延べ372件
- 生活支援サービス『ちょい助』
 - …支援回数 延べ345回
- 地域支え合い型訪問サービス(B事業)
 - …支援回数 延べ264回
- 合いカギサポート事業
 - …登録者1件
- 第三次地域福祉活動計画の策定

組織体制の強化

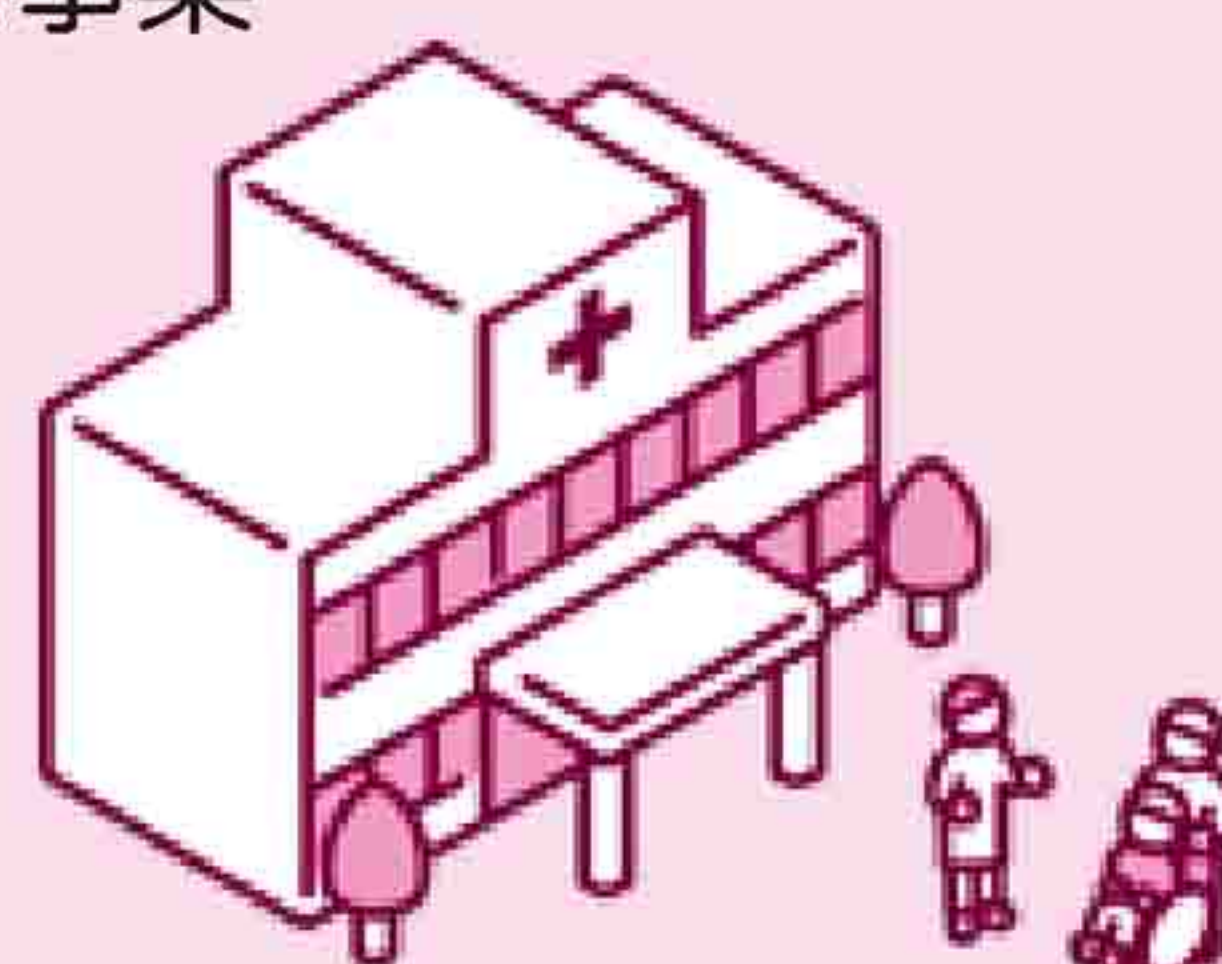
- 理事会の開催……………7回
- 評議員会の開催………2回
- 監査会の開催……………11回

『けっこう積りましたね』
スノーバスターズ
除雪活動のようす



在宅福祉の推進

- 在宅昼食サービス事業
 - …配食数 延べ4,768食
- おでかけ援助サービス事業
 - …移送件数 延べ413件
- 居宅介護支援事業
 - …ケアプラン作成 延べ451件
- 金銭管理・財産保全サービス事業
 - …支援件数 延べ88件
- 日常生活自立支援事業「あんしんねっと」
 - …支援件数 延べ286件



『わが町の福祉 こんなプロジェクトが必要では!?』
雫石町地域福祉活動計画 策定ワークショップのようす

福祉団体の支援

- 民生委員・児童委員協議会：60名
- 身体障害者福祉協会：会員57名
- 赤十字奉仕団：会員43名
- 老人クラブ連合会：29クラブ
会員853名



相談支援の取り組み

- 介護相談／子育て相談／ボランティア相談
- 弁護士相談／障がい者相談
 - …毎月開設(計12回)
 - 相談件数 計53件
- 生活困窮者自立支援事業の実施
 - …相談件数 延べ459件
- 生活福祉資金
 - …7件 貸付額9,472,000円
- 助け合い金庫の貸付
 - …計8件 貸付額480,000円



各種募金運動の推進

- 赤い羽根共同募金運動
実績額2,763,159円
- 歳末たすけあい募金運動
実績額2,731,285円
- 赤十字活動資金募集
実績額2,370,550円



『ねらいを定めて、ソレっ!』
雫石町老人クラブ連合会
輪投げ交流会のようす



『宿題がんばるぞ〜!』
放課後児童クラブ
夏休みの合同保育のようす

児童福祉と子育て支援の推進

- 放課後児童クラブの運営 5クラブ
 - …延べ利用者46,387名
- 西山保育園
 - …令和6年3月末53名在籍
- 小規模保育にじいろ保育園
 - …令和6年3月末10名在籍
- 子育てボランティアによる託児
 - …利用者 延べ23名
- 一人親家庭子育て応援事業
 - …利用者 延べ39名
- チャイルドシート等貸出事業
 - …利用件数 延べ15件



災害への取り組み

- 防災出前講座
 - うぐいすの郷、旧橋場小学校さおでんせ会 …2件
- 県央地区市町村域ネットワーク連絡会議
 - …参加者 延べ36名
- 災害ボランティアセンター設置運営研修訓練
 - …参加者 延べ39名
- ボランティアバスの運行(秋田県五城目町)
 - …参加者12名

物品寄付の受付

- フードドライブ ……計696kg
- おむつ(成人用) ……計1件



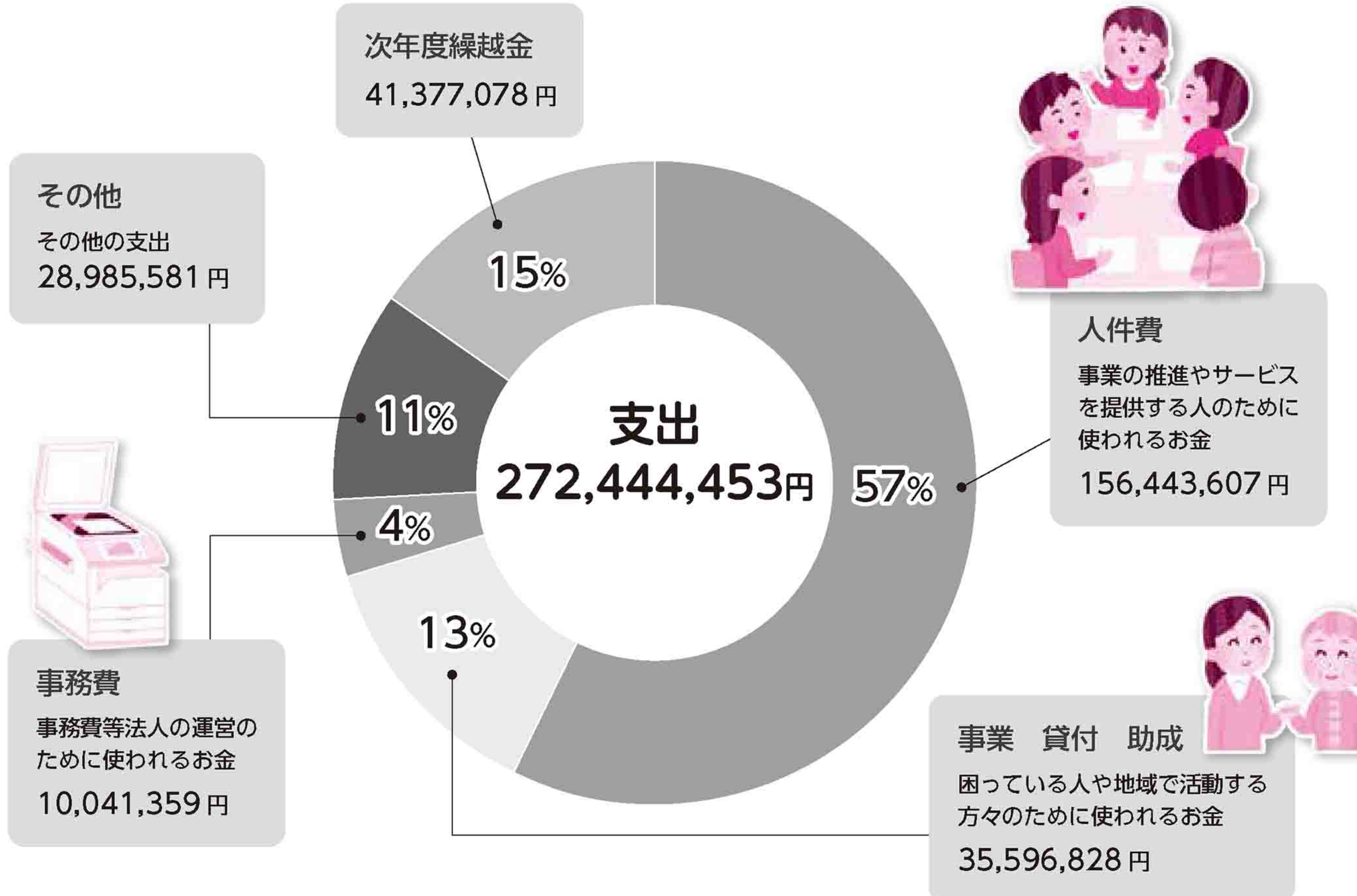
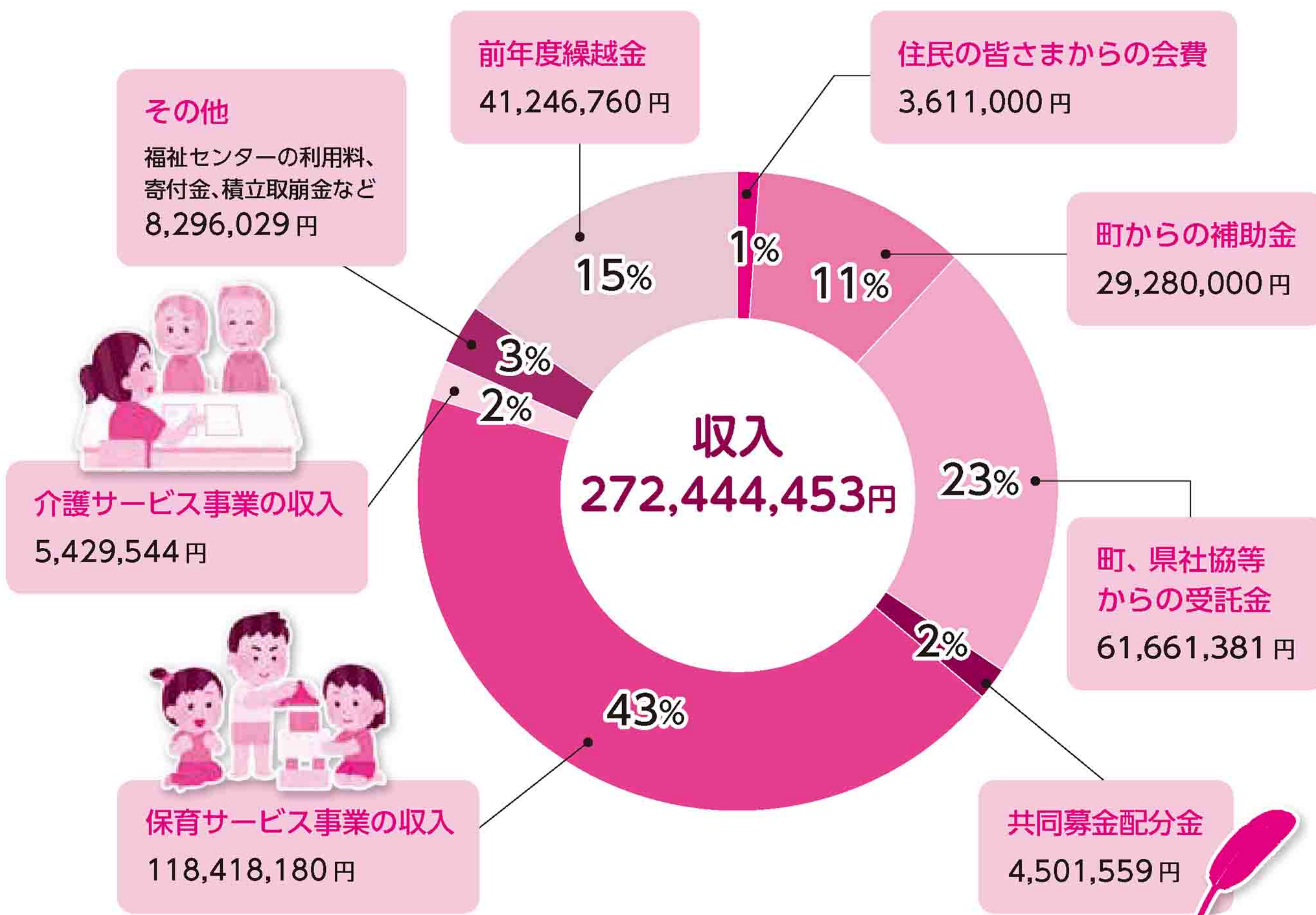
『このドア開けやすい?』
福祉教育出前講座
車イスを体験する
児童のようす



『はがした床板 キレイに』
秋田県五城目町 復興支援
災害ボランティア活動のようす

報告

令和5年度 収支決算報告



※繰越金は保育園会計の分となっており、保育園以外には使用不可の繰越金となります。

報告

令和6年度 雫石町社会福祉協議会会費

総額 **3,573,100円**

(令和6年6月30日現在)

74行政区・4,469世帯

会費の主な利用用途

- ▶生活支援サービス『ちょい助』
- ▶おでかけ援助サービス
- ▶救急医療情報キット作成事業
- ▶地域子育て支援事業
- ▶『しろやぎさん』ホットレター事業
- ▶心配ごと相談所の開設
- ▶町社会福祉大会
- ▶合いカギサポート事業
- ▶広報活動(社協だよりの発行など)
- ▶援護活動(火災のお見舞い金など)

※諸事情によっては、変更する場合もございます。

町内の各世帯より「雫石町社会福祉協議会費(以下、社協会費)」として、左記金額をご協力いただきました。

ご協力いただいた社協会費は、地域福祉活動の推進に活用され、雫石町民皆さまに還元されます。

ご協力ありがとうございました。

今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

報告

令和6年度 赤十字活動資金募集運動

総額 **2,234,750円**

(令和6年6月30日現在)

74行政区・4,469世帯

今年度も5月を『赤十字運動月間』として、町内の皆さまに活動資金募集のご協力をお願いした結果、上記金額をお寄せいただきました。

お寄せいただいた活動資金は、日本赤十字社岩手県支部へ全額送金いたします。ご協力ありがとうございました。

日本赤十字社は、世界各地での救援活動はもとより、国内での災害救護、血液事業、社会福祉事業などの活動を展開しています。

赤十字活動について、今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

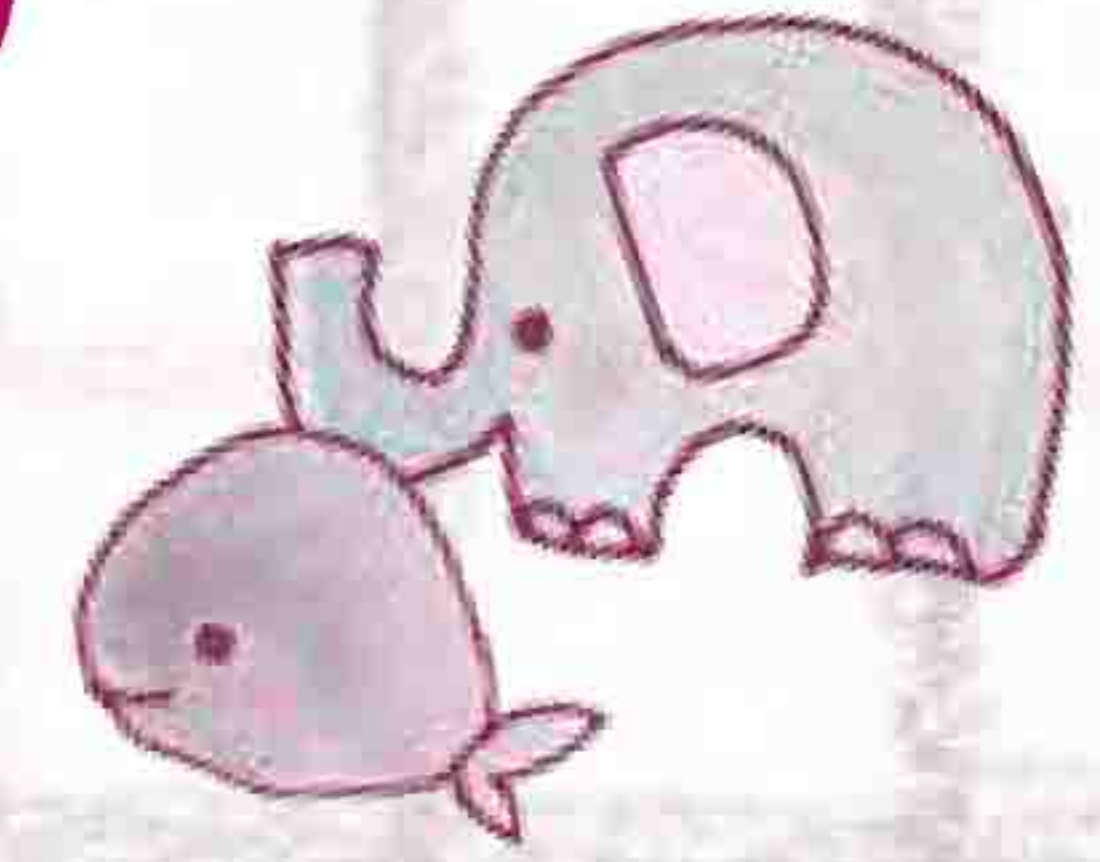
Q 赤十字に寄付したお金は、どんなことに使われているの？

- 国内災害救護/防災セミナーの普及
- 赤十字 ボランティア
- 国際活動
- ご協力いただいた赤十字活動資金は、このような活動に活用されます!
- 青少年赤十字(JRC)
- 救急法など講習の普及



おらが地域の
ちびっ子たち

保育園 de 何してる？



子どもは未来のチカラ、地域のタカラ。
子どもたちは家庭だけでなく、地域や保育園などでのかかわりを通じて、はぐくまれています。
このコーナーでは、「保育園で子どもたちが どんなことをしているのか」お伝えします♪

西山保育園

泥んこ遊び



みてみてー！



コーヒー屋さんです♪



あそこに
川つなげよう！

子どもたちは梅雨の自然に触れながら泥んこ遊びを満喫しています。
雨上がりの園庭で雨水をすくったり、泥団子を作って遊んでいます。

お弁当

ふだんは給食ですが、この日のお昼は愛情たっぷりのお弁当！
西山グラウンドで、思いっきり遊んだあとのランチタイムは会話も弾み、おいしいお弁当を楽しくいただきました。



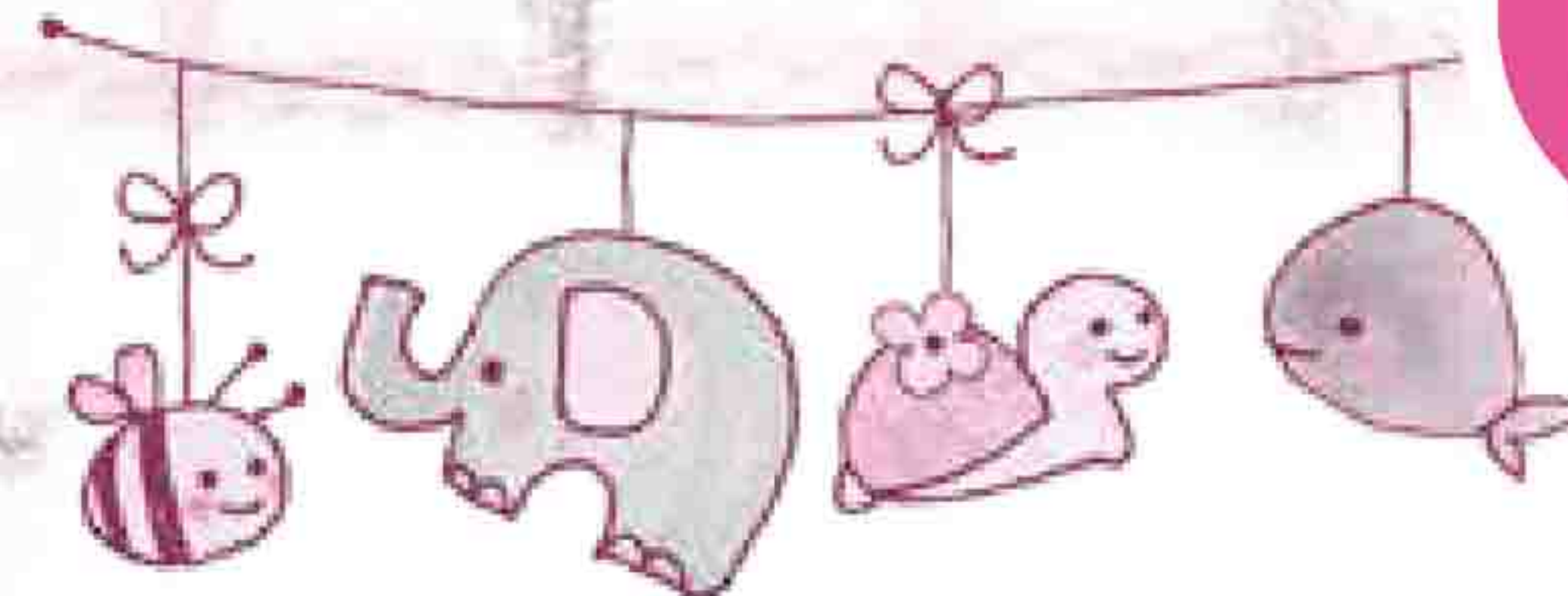
お知らせ 保育園のひろーい園庭で遊びませんか？

西山保育園では、地域の方々に親子で安心して遊べる遊び場として、園庭開放しています。
また、子育て等の相談にも応じておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

- 1, 利用可能時間 月曜日～土曜日 9時00分～11時00分
- 2, 対象児童 保育園に入園していない未就学のお子さま
(※必ず保護者の方が同伴で利用してください。)

お問合せ先
TEL:693-3322

にじいろ保育園



願いが叶いますように★七夕製作

絵の具やビー玉など、様々な素材を使用して七夕製作をしました。「ころころするよ～」等の声かけに、子どもたちはやる気満々！見たことがないビー玉に釘付けになりながら製作に取り組んでいましたよ！

お問合せ先 TEL:681-8282



ビー玉にえのぐをつけてころころ～



指スタンプ
楽しい～♪



お料理に夢中です!!



シャボン玉が大好きで、
上手に吹いで飛ばしていますよ!

告知

～空き時間にちょっとしたお手伝いをしてみませんか？～ 第1回 生活支援サポーター養成講座

当会では、高齢者世帯や一人暮らしの方、けがをされている方、妊産婦・子育て世代の方などを対象に、生活支援を行うサービスを提供しています。実際活動するにあたっての基礎的な知識を学んで、生活支援サポーターとして“ちょっと助っ人”してみませんか？

- 開催日時** 令和6年 8月3日(土)
8:45～14:00 (8:30 受付開始)
- 開催場所** 栗石町総合福祉センター 大会議室
- 受講対象者** 町内にお住まい、もしくは勤務されている方
- 受講料** 無料
- 申し込み** 令和6年8月2日(金)までに電話もしくはE-mailにてお申込みください。

▶ 電話番号：692-2230 担当：武田・澤口 (文)
▶ E-mail：shizuku-csw@shisha.or.jp

※後日、詳細な日程等を郵送でお送りしますので、お申込みの際に、お名前・ご住所・お電話番号をお伝えください。



? 生活支援サポーターって具体的に何をやるの??



生活支援サポーターは、依頼のあったお宅を訪問し、ごみ出し、買い物代行・補助、話し相手などの支援を行う有償ボランティアです。1回30分～1時間の活動になりますので、現在活動中のサポーターの皆さんも各々空いた時間で活動しています。各地区でサポーターを増やし、地域内での助け合いを目指しています！



『お気に入りのご飯のお供は買わねばな!』
サポーターは購入希望をメモして、お買い物へ向かいます。



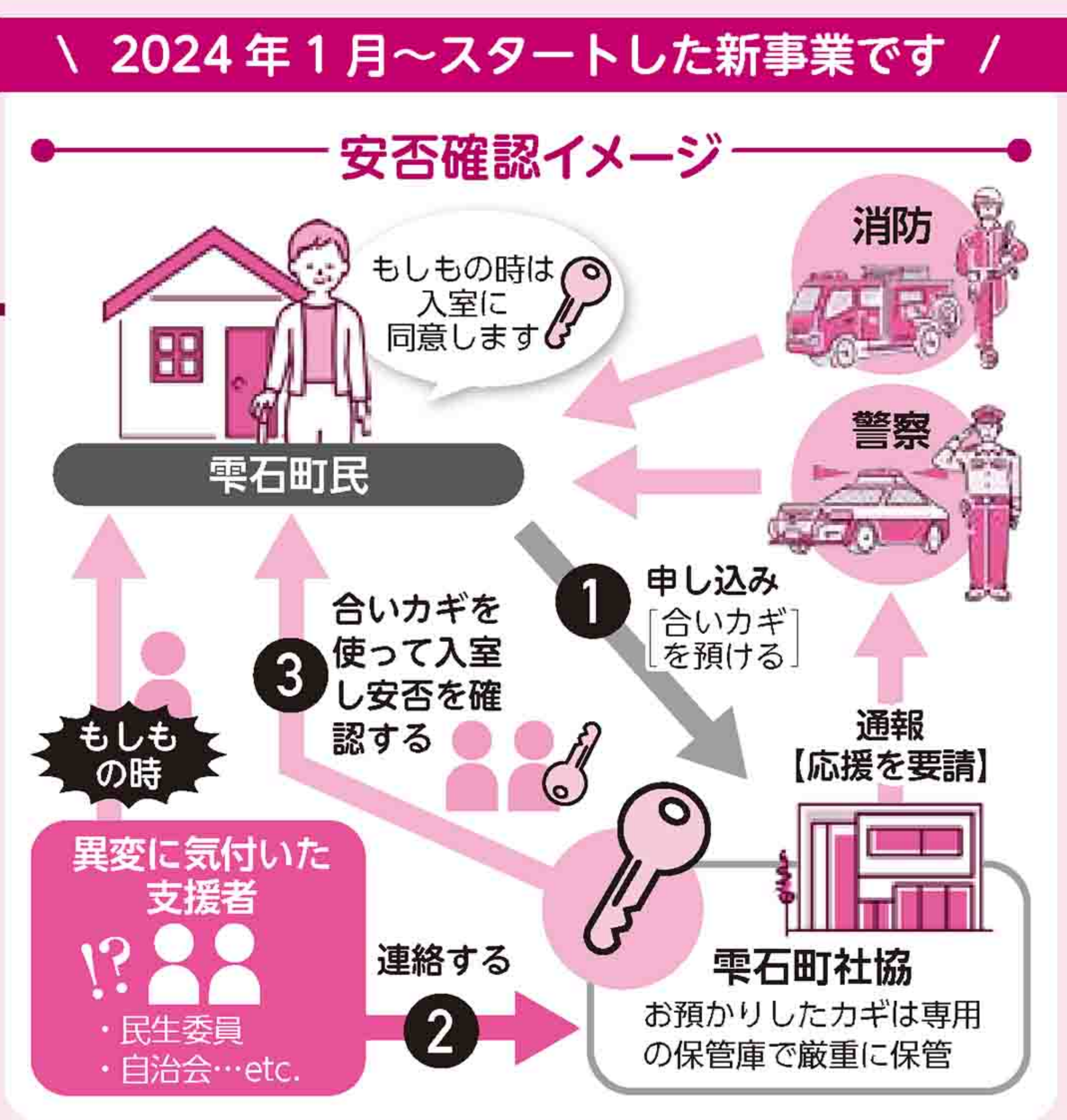
『ボケないために色々やってるんだ～』
認知症予防の秘訣を楽しそうに話してくれました。いつもサポーターの訪問を心待ちにされています。



カギをお預かりして安否を確認します! 合いカギサポート事業

利用を希望する方から、事前に自宅の合いカギをお預かりし、地域の支援者(民生委員や自治会役員)などが異常を感じた際、社協職員が合いカギを持って駆け付け、警察官の立会いのもと入室し、安否確認を行います。わざわざ窓や扉を破壊して侵入する必要がなくなるため、より速く、安否確認を行うことができます。

また、利用者の方が自宅の本カギを失くしてしまったような場合でも、本会でお預かりしている合いカギで開錠することができます。



合いカギを使って家屋内に立ち入る判断の目安 (掲載順序不同)

- 1 遠方に住む親族から緊急の安否確認の要請があった
- 2 ヘルパー・配食など福祉サービス訪問時に通常はある応答がない
- 3 助けを呼ぶような声を聞いた
- 4 呼び鈴や電話に応答がない
- 5 新聞や郵便物がポストにたまっている
- 6 洗濯物が何日も干しっぱなしになっている
- 7 部屋の灯りが夜になっても点かない
- 8 部屋の灯りが昼間も点けばなしになっている
- 9 夜通しテレビの音が聞こえているが居住者の声や姿を見かけない
- 10 テレビや洗濯機など通常聞こえる生活音が聞こえない
- 11 異臭がする

※利用に際しては、「緊急の際、警察官の立会いのもと、支援者らが複数人で室内に立ち入って安否確認すること」に、利用者の事前同意が必須。



お金・財産の管理をサポートします! 『あんしんねっと(日常生活自立支援事業)』

毎日の暮らしの中には、いろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。『あんしんねっと(日常生活自立支援事業)』は、生活支援員が定期的にご利用者さま宅へ訪問し、地域で安心して日常生活が送れるようにサポートします。

? こんなことでお困りではありませんか?

- 1 日常的な金銭の管理に不安がある。
- 2 体が不自由で金融機関に行けない。
- 3 物忘れが多くなり、大切な物をどこへ置いたか忘れる。

? こんなサポートをしています!

- 日常的な金銭管理サービス
- 福祉サービスについての情報提供
- 福祉サービスの利用申込み援助
- 書類などの預かりサービス
- 福祉サービスの利用料などの支払い手続きなど



寄付御礼

やさしい“まごころ”ありがとう

令和6年3月～令和6年7月の期間にお寄せいただいた寄付についてお知らせします。



ご寄付いただいた上野泰輝夫妻

寄付金

- 雫石郷土芸能伝承活動細川会 様 100,000円
- 上野 泰輝 様 100,000円
- 中川愛子社中 様 50,000円
- 有限会社 JOUNDA MOTORS 様 40,000円

災害義援金

- 令和6年能登半島地震災害義援金へ
総額 912,259円(7月18日現在)

物品寄付

- 全日本自動車産業労働組合総連合会 様
福祉巡回車(軽自動車)「三菱シeKワゴン」…1台

特に今回は、当町が岩手県内でも、積雪が多く、2WDの車両では心許ない地域であるということから、4WDの車両を寄贈いただきました。

冬季間、山間部などの勾配が多い当町での移動において、とても心強い味方となります。

今回いただいた車両は、在宅昼食サービスのお弁当配達、雪んこ見守り隊での訪問など、地域福祉活動やボランティア活動等の推進のため、活用いたします。



寄贈いただいた「三菱シeKワゴン」



全日本自動車産業労働組合総連合会様の福祉活動については、詳しくはコチラをご覧ください



お知らせ

平成16年7月から長きにわたり、雫石町社会福祉協議会の会長を務められてきた目時^{めときだいどう}大堂氏が、令和6年6月27日に逝去されました。

これに伴い、令和6年7月17日に理事会を開催し、役員改選を行った結果、新会長には藤本^{ふじもと}達也^{たつや}氏、新副会長には中川^{なかがわ}真理子^{まりこ}氏がそれぞれ就任することとなりました。

目時大堂氏のご功績に敬意を表し、ご冥福をお祈りするとともに、新体制となりました雫石町社会福祉協議会に更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、新たな役員体制については、次号にてご紹介いたします。

新採用職員ご紹介

澤口 修志 (さわぐち しゅうじ)

4月から新しく採用されました澤口修志と申します。福祉については、まだ分からないことばかりでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、周りの方々に教えていただきながら、1日でも早く、町民の皆さまの力になれるように精進してまいります。

どうぞよろしくお願いたします。



発行者/問い合わせ先

社会福祉法人
雫石町社会福祉協議会
TEL: 019-692-2230 FAX: 019-691-1140

最新の情報は
SNSやHPを
ご覧ください



この広報誌は、お寄せいただいた社協会費の一部をあて発行しています。